

北海道住宅通信

2016年（平成28年）12月10日（土曜日）

バーチャルリアリティの動向紹介

CSTのVR体感セミナー

コンピュータシステム研究所（東京都）は11月29日、「VR体感セミナー」を札幌市内で開催した。

セミナーでは、最新のバーチャルリアリティ（VR）の動向について動画を交えて紹介。同社の住宅プレゼンシステム「ALTA（アルタ）」で作成したプランを仮想の住空間として体験できるオプション商品「Gyro・Eye・for・ALTA（ジャイロアイ・フォー・アルタ）」の体験会も行った。

ジャイロアイ・フォー・アルタはアルタで作成した3Dプランを、無料VRビューワーアプリ「Gyro・Eye（ジャイロアイ）」の形式で出力し、iPhoneやiPadで閲覧できるシステム。

iPhoneやiPadで閲覧できるシステム。装着タイプのヘッドマウントディスプレイを使用して、部屋にいるような没入感で、家具や家電の高さ、部屋の奥行きなどを体感できる。

セミナー参加者の多くは、VR体験が初めてだったため体験会では驚きの声が上がった。



ヘッドマウントディスプレイを使用した体験会